

郷心会 Kyoshinkai だより

Vol.155

2023年4月

- 郷心会連合会 〒730-0011 広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル内
- E-mail kyoshinren@mazda.co.jp
- ホームページ <https://www.kyoshinkai.jp/publication/>



高場会長挨拶

令和5年度の活動がスタートしました。昨年度は、ITを活用した情報提供や会員商品互助活動など、創意工夫を凝らした事業支援活動を実施することがより一定の成果を出すことができました。今年度も、環境の変化を注視しつつ、次の基本方針を掲げて活動を進めています。

今後も「広めよう 郷心会の輪」のスローガンの下、各種事業を計画・実施しますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



郷心会連合会会長
高場 敏雄

令和5年度 郷心会の主な事業計画(案)

Plan1.郷心会ブランド向上	Plan2.地域貢献
①連合会会長会議 ②合同講演会	①郷土産業の振興 ②会員製品販促支援 ③スポーツ・文化応援活動
Plan3.マツダ車販促支援	Plan4.広報・会議ほか
①マツダ車展示会 ②マツダ(株)本社工場&ミュージアム見学	①各郷心会役員会/総会 ②郷心会だよりの発行 ③郷心会HP活用

- 令和5年度 活動基本方針
- 1 県内製品愛用運動を更に強化し、地域経済活性化に貢献する
- 2 郷心会の魅力アップに取り組み、会員企業様の満足度を高める活動を行う
- 3 アフターコロナを見据えた各事業を計画・実施する

開催日	郷心会	区分	場所	開催日	郷心会	区分	場所
5月25日	因島	役員会	ナティーク城山	6月28日	大竹	役員会・総会	H&Cおおたけ
	竹原	役員会	ホテル大広苑	6月29日	竹原	総会	グリーンスカイホテル竹原
5月26日	三原	役員会	三原商工会議所	7月7日	府中	総会	府中商工会議所
6月5日	連合会	会長会議	ホテルグランヴィア広島		庄原	役員会・総会	庄原グランドホテル
6月8日	広島	役員会	グランドプリンスホテル広島	7月12日	安芸	総会	ホテルグランヴィア広島
	府中	役員会	ますや	7月13日	尾道	総会	尾道国際ホテル
6月9日	廿日市	役員会	廿日市商工会議所		呉	総会	呉阪急ホテル
6月14日	呉	役員会	呉商工会議所	7月14日	三次	役員会・総会	三次グランドホテル
6月16日	安芸	役員会	市松寿司		東広島	総会	グランラセーレ東広島
	東広島	役員会	広島エアポートホテル	7月20日	因島	総会	ホテル因島
6月19日	福山	役員会	福山商工会議所	7月24日	福山	総会	福山ニューキャッスルホテル
6月22日	尾道	役員会	尾道商工会議所/尾道ロイヤルホテル	7月28日	三原	総会	三原国際ホテル
6月27日	廿日市	総会	ホテルまこと	8月9日	広島	総会	リーガロイヤルホテル広島

(4月1日時点の予定であり、変更の可能性があります。)

令和5年度 役員会総会について

左記のスケジュールにて、今年度の役員会総会を開催予定です。会員の皆様には、総会へのご出席を賜りたく、よろしくお願いたします。

第24回郷心会合同講演会

郷心会連合会では年に1回、郷心会会員様を対象に文化人や経済評論家の方々の講演会を実施しています。

今回は、2月2日に国立情報学研究所社会共有知研究センター・センター長・教授、新井紀子さんをお招きし、「A-I vs. 教科書が読めない子どもたち」というテーマで講演いただきました。

講演に先立ち、郷心会連合会高場会長(中国電力(株)代表取締役副社長執行役員)より、「本年度はウィズコロナでの活動となったが、計画していた事業は概ね実施、ITを活用した取り組みも成果が出ている。引き続き、皆様と連携し努力していく。」と挨拶がありました。



郷心会連合会 高場会長



講師：新井紀子氏

講演では、日本の中高生の多くが教科書を正確に読んでいない実態がある一方、「A-Iは、出来ることに限界がある。」ことを、Google翻訳を使った事例で紹介。さらに新井氏が代表を務める「教育のための科学研究所」が開発したリーディングスキルテスト*を交えながら、「人間にしかできない能力II読解できる能力(構造化)」の大切さに触れ、「A-Iの進化とともに生きる私たちは、どのような学びを求められているのか」についてお話いただきました。

*基礎的読解力を測定するためのテスト

参加された会員様からは「これからは多くの仕事がA-Iに代わっていく時代。非常に興味深かった。」「A-Iを活用できる人材になるために、A-Iができない読解力こそ大事だと感じた。」との感想をいただきました。



広島コンベンションホールにて

最後は、因島郷心会宮地会長(因島鉄工(株)代表取締役社長)の閉会挨拶で終了しました。



因島郷心会宮地会長

ビジネスフェア 中四国

2月1日から2日間、広島市、浜田市、高知市の3市と3商工会議所の主催により「第21回ビジネスフェア中四国2023」が開催されました。出展数152社・団体のうち、郷心会からは9郷心会29会員様がごだわりをもって開発した商品を展示され、ビジネスチャンス拡大に取り組みされました。

郷心会では、引き続きビジネスマッチング・販売促進につながる支援を進めてまいります。



広島産業会館
東展示館にて



ビジネスフェア中四国
2023のチラシ

郷心会フェア開催

3月22日～31日、マツダ本社・防府工場内の各売店で、14郷心会51会員様の商品を販売しました。マツダ社員からは、毎回、新商品を楽しみにしています。美味しいものを発見できて嬉しいなどの声をいただきました。



2021年4月からスタートした通販サイト「郷心会Webモール」は、3年目を迎えました。今後も商品のバリエーションを増やしなから、郷心会全体が盛り上がるよう、推進していきたいと思っています。

郷心会トピックス

安芸

企業見学会 「平田観光農園 及び三次ものけ ミュージアム見学」

3月11日、安芸郷心会会員様25名と企業見学会を実施しました。平田観光農園では、新しい農業に挑戦し続ける農園の取り組みをご紹介いただき、研修終了後はバーベキュー、いちご狩りを楽しんでいただきました。三次ものけミュージアムでは、日本屈指の妖怪コレクター湯本豪一氏から寄贈された約5千点の展示物を見学しました。



尾道

会員間互助企画 「会員商品サービス 利用促進商品券 プレゼント」

コロナ禍の会員相互のご利用支援事業として「尾道郷心会互助企画」を3年連続で実施しました。



会員様の店舗や施設等での5千円以上のご利用で、JCBギフトカードなどの商品券を進呈するものです。企画内容が定着したこともあり、ご協力いただいた会員様が増え、互助合計金額222万円と、昨年度を上回る結果となりました。

広島・安芸・ 廿日市・大竹

「黒川伊保子氏講演会」

2月7日、ホテルグランヴィア広島において、著書『妻のトリセツ』でお馴染みの黒川伊保子さんをお迎えし、郷心会西部ブロック合同講演会を開催いたしました。

脳の研究にもとづく男女の感性の違いや、夫婦の会話を例にした心を通わせる話し方のノウハウなどを面白可笑しくお話しいただき、終始笑いの渦に包まれた講演となりました。後日参加された会員様に感想を伺ったところ、「耳の痛い話もあったが、久しぶりに楽しい講義だった。」「人の話に『共感で聞く』、自分の話は『結論から話す』を実践したい。」などのお声をいただきました。



黒川伊保子氏

「MAZDA2」を大幅商品改良

—「好きを探せる相棒」をコンセプトに、デザイン変更や新機種追加などを実施—

マツダ株式会社は、「MAZDA2(マツダ ツー)」を大幅に商品改良し、全国のマツダの販売店を通じて3月下旬から販売を開始しました。

～以下、MAZDA NEWSROOMより抜粋～

今回の商品改良では、不確実性が高まる現代社会においても、自分らしさを大切に、行動範囲を拡げ、仲間とともにいきいきと日常生活を愉しんでいただきたい、という想いを込め、開発コンセプトを「好きを探せる相棒」としました。

バンパーやグリルなどのデザイン変更、ルーフフィルムなどの多彩なカラーコーディネーションの設定、新機種の追加および各機種のキャラクターの明確化により、自分らしい1台を選んでいただけるようにしました。また、環境に配慮した塗装技術や素材を採用しています。



MAZDA2 15 BD

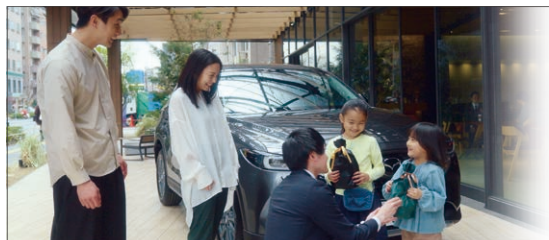
「15 BD(イチゴー ビーディー)」、「XD BD(クロスディー ビーディー)」は、「自分らしく、自由な発想で、遊び心を持って」をイメージした新機種です。2トーンのフルホイールキャップを新たに設定。また、ボディカラーに合わせた3種類のインパネや、ボディカラーと異なる色も選べるルーフフィルムとドアミラーのカラーバリエーションを用意し、全198通りのカラーコーディネーションから選択できるようにしました。

「15 SPORT(イチゴー スポルト)」、「XD SPORT+(クロスディー スポルトプラス)」は、専用のメッシュグリル、アルミホイールなどを採用すると同時に、MT車を設定することで、スポーティさを強化しました。

「15 Sunlit Citrus(イチゴー サンリットシトラス)」は、パワーシートやステアリングヒーターなどを標準装備とすることで、質感をさらに高めました。

マツダは2035年にグローバル自社工場でのカーボンニュートラルを実現することを目標に掲げ、省エネ、再エネ、カーボンニュートラル燃料の活用の3本柱で取り組みを進めています。本商品改良で採用したルーフフィルムは、従来の2トーンカラー塗装に比べてCO2排出量とエネルギーを大幅に削減しました。また、インパネには、植物由来原料の材料「バイオエンブラ」を採用し、従来の塗装では実現できない高い質感を実現すると同時に、石油資源の使用量削減やCO2排出量の抑制、無塗装によるVOC(揮発性有機化合物)の削減など、環境負荷の低減に貢献しています。

■詳しくはこちらのサイトをご参照ください。 <https://www.mazda.co.jp/cars/mazda2/>



最新のマツダ情報やカーライフを楽しんでいただくためのコンテンツを定期的にお届けする無料の会員サービス

CLUB MAZDA ご登録はこちらから

